

第1部 地震と火山

- 1 人工的に起きたオクラホマの誘発地震 10
- 2 未来エネルギーが引き起こす「人為的地震」 13
- 3 見極めにくい火山性地震 16
- 4 スペインで実例、地下水が誘発する地震 19
- 5 日本海溝に迫る大地震予備軍「海山」 22
- 6 首都直下 静穏期間終わった 25
- 7 御嶽山の噴火予知が失敗したワケ 28
- 8 御嶽山の五〇〇倍以上 いつ起きてもおかしくない「大噴火」 32
- 9 新潟県中越地震から二〇年「人災」と余震予想に課題浮き彫り 35
- 10 地震予知に失敗したイタリア学者裁判の行方 38
- 11 長野県北部地震 信用ならない「震度6弱」 41
- 12 南海トラフ地震の「先駆け」となった西日本の直下型地震 44

第2部 これだけは知っておこう地震・火山の恐怖

- 13 「噴火の前兆」空振りのナゾ 47
- 14 米巨大地震五〇年以内の発生確率七五% 51
- 15 震源の深さに救われた過去の首都直下型 54
- 16 議論が分かれる巨大地震前の「静けさ」 57
- 17 噴火予測の困難さ見せつけた桜島 60
- 18 南海トラフで東京の超高層ビルが五メートル揺れる？ 64
- 19 地震発生から五年で世界から忘れ去られたハイチの悲劇 67
- 20 都会襲う「火災旋風」の恐怖 70
- 21 乳頭温泉死亡事故 迫る危険に気づかなかった？ 73
- 22 溶岩流でハワイが非常事態宣言 76
- 23 火山も原発も透視できる「ミュー粒子」 79
- 24 日本人全滅の可能性ある「カルデラ噴火」 82
- 25 「プレート」の異端児」が引き起こしたネパール地震 85

第3部

- 26 日本で最大の津波を起こした琉球海溝 88
27 「一〇〇年以上続く余震」「嵐の前の静けさ」は本当かも 91
28 深発地震の脅威 四七都道府県で震度1以上 94
29 地滑り地形だらけの日本列島 97
30 最前線の研究者も大地震の前には無力だった 100
暮らしと震災——地震列島・火山列島に暮らす日本人

- 31 噴火口がつくる「天然の良港」 104
32 「地震の名前」めぐる政治的駆け引き 107
33 都云と地方の「震災」 同規模でも被害は数百倍の違い 110
34 海洋民族が助かったワケ 113
35 「崩壊危険」迫るダビデ像 117
36 阪神大震災から一〇年 時刻の偶然に「神の存在」 120
37 南海トラフの「先祖」 明応地震の破壊力 123
38 大分で初「地震の遺跡」発見 127

- 39 警察署長がウソついた「諏訪大地震」 130
40 江戸時代は桶の水で震度を判断 133
41 戦災に追い打ちをかけた巨大地震 136
42 世界の気候にも影響を及ぼす火山灰 139
43 いつの世も火山活動に振り回される観光産業 142
44 津波被災地が抱える復興後の課題 146

第4部 地球物理学の「豆知識」

- 45 死亡事故多数、最も危険な火山学者 150
46 中森明菜事件で逃した噴火の決定的瞬間 153
47 ジャンボ機のエンジン停止させる噴煙 156
48 現代社会を混乱させる磁気嵐 159
49 「太陽系外惑星」に高等生物が生存する？ 162
50 温暖化調査のカギ握る「棚氷」地震計 165
51 現代科学では解けないナゾ 二〇一五年四月に皆既月食 168

- 52 北海道でもオーロラ!! 大騒ぎ 171
- 53 頻度高まる隕石の衝突 174
- 54 石から分かる歴史とナゾ 177
- 55 爆発的マグマ噴火が運んだダイヤモンド 180
- 56 二〇二五年七月二日 三年ぶり「うるう秒」生む地球の深部 183
- 57 地球と酷似する金星にも火山活動 186
- 58 数千キロの旅の末、発見されたマレーシア機 189
- 59 巨大水河が地震を引き起こした? 192
- 60 月の誕生をめぐる、惑星の大衝突 195

おわりに 199